

会 議 録 (概要)

会議の名称	第6回 (仮称) 佐渡文化振興財団設立準備会
開催日時	平成30年1月22日(金) 13:30~15:00
場 所	佐渡市消防本部 1階 コミュニティールーム
議 題	(1) (仮称)佐渡文化振興財団の税制について (2) " の名称について (3) " の目的について (4) ガバメントクラウドファンディングについて(報告)
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	有識者 9名(別紙名簿のとおり) 事務局(理事者) 副市長:藤木 則夫 教育長:渡邊 尚人 (企画課) 主任:源氏 諭史 (観光振興課) 課長:祝 雅之 (社会教委課) 課長:越前 範行 (社会教育課佐渡学センター) 所長:高藤 一郎平次 長:岡部 欽也 主任:鶴間 基宏 主任:石渕 裕作
会議資料	1. 財団の税制について 2. 定款について 3. 定款(案) 4. 事務局及び会員からの名称案 5. ガバメントクラウドファンディング(GCF)について
傍聴人の数	0人
会議録作成者	社会教育課佐渡学センター文化振興係 主任 石渕裕作

会議の概要（発言の要旨）	
議題・発言・結果等	
決定事項	<p>○税制は、収益事業から生じた所得に対して課税される「非営利型法人（非営利徹底型）」とする。</p> <p>○名称は、「一般財団法人 佐渡文化財団」とする。</p> <p>○定款の事務所所在地の記載は、「この法人は、主たる事務所を新潟県佐渡市に置く。」とする。</p> <p>○目的は、「この法人は、佐渡の豊かな文化を守り、未来へ引き継ぐとともに、文化資源の活用を通じ、生き活きた地域住民の暮らしの実現に寄与することを目的とする。」</p>
会議概要	<p>○税制に関する説明を行い、課税方式の決定を行った。</p> <p>○名称の決定を行った。</p> <p>○定款の事務所所在地の記載の仕方の決定を行った。</p> <p>○目的の決定を行った。</p> <p>○G C Fに関するプロジェクト案の報告を行った。</p>
発言要旨	<p>（1）（仮称）佐渡文化振興財団の税制について</p> <p>岡部次長 財団の税制については、事務局としては非営利型法人の非営利徹底型を考えています。</p> <p>税制の非営利型法人とそうでない場合の大きな違いとしては、2点あります。ひとつは課税所得の範囲が異なります。非営利型法人は、収益事業から生じた所得に対して課税されるのに対して、そうでない場合は、全ての所得に対して課税されます。もうひとつは、財産を寄付した場合の譲渡所得等の非課税の特例の有無になります。</p> <p>非営利型法人に該当するための要件は、非営利型と共益型の2つに区分されますが、詳細な要件はお手元の資料をご確認ください。</p> <p>A氏 事務局の提案のとおりでよろしいでしょうか。（特に意見なし。）</p> <p>（2）（仮称）佐渡文化振興財団の名称について</p> <p>岡部次長 事務局の案は、「佐渡みらい文化財団」です。豊富な佐渡の文化を未来へ引き継ぐことを目的した財団であり、子どもたちの未来、市民の未来、佐渡文化の未来等、関係者や市民が一丸となり、自分たちの力で明るい未来を創ってきたいという想いを込めた名称です。</p> <p>事前に皆さんからいただいた案は別紙のとおりです。</p>

会議の概要（発言の要旨）		
議題・発言・結果等		
発言要旨		「佐渡文化財団」4人、「佐渡市文化財団」2人、「佐渡伝統文化振興財団」1人、「佐渡文化振興財団」1人、「さど文化財団」1人という結果でした。多数決ではなく、この場で協議のうえ決定したいと思いますので、よろしくお願いいたします。
	B氏	やはり「佐渡文化」とした場合、取り扱う範囲が非常に広がる。「伝統」を付け加え、範囲を絞ったほうがいいのではないか。
	A氏	文化は継続性もあり、多種多様なのでという前回までの議論があって、一般的な文化も取り扱うということになっています。
	C氏	事務局案についてですが、「現在」がすごく大事だと思います。穿った意見ですが、「未来」が付いてしまうと「未来のためだけに」という捉え方になってしまうので、「未来」はないほうがいいと思います。
	D氏	「守破離（しゅはり）」という言葉がありますが、まず元々の伝統のものを守り、聞く、学ぶ。それに新しいものを取り入れ、そして、次に活かすこと。 未来だけではなく、過去・現在・未来、全てに繋がる名称であってほしいかと思います。
	E氏	外に発信した際に、どこを拠点にしているかがわかるという意味でも「市」が入るか入らないかで受け取り手のイメージも違ってくるかと思います。
	A氏	本日は出席していないが、市長の意見はどうなっているか。
	岡部次長	市長の考えは、おそらくですが、財団には一本立ちして運営していける組織になってほしいことから、「市」が付いているといつまでも市の財団というイメージになってしまうので、現在の仮称名称には「市」を付けていません。
	A氏	わかりました。

会議の概要（発言の要旨）		
議題・発言・結果等		
発言要旨		<p>それではその考えを尊重して、名称は「佐渡文化財団」ということで、皆さんよろしいでしょうか。</p> <p>（「異議なし」の声あり。）</p>
	岡部次長	<p>ありがとうございます。</p> <p>では、今後は「仮称」を取って、「佐渡文化財団」でいきたいと思えます。</p>
	石渕	<p>「佐渡」は漢字ですか。それともひらがな表記ですか。</p>
	岡部次長	<p>事前の会員の意見は漢字表記がほとんどなので、漢字表記でいいかと思いますが、Fさんのほうからは、ひらがな表記のほうがソフトな感じを受けるという意見もありました。</p>
	A氏	<p>これについての意見はありますか。</p> <p>Gさん、どうですか。</p>
	G氏	<p>あまり強いこだわりはないのですが、島内で「佐渡」をひらがな表記しているものは何かありましたでしょうか…。ひらがなもいいかと思いますが、漢字表記のほうがしっくりくるかなと思います。</p>
	A氏	<p>では、漢字表記でいきたいと思えます。</p>
	岡部次長	<p>（2）目的について</p> <p>お配りした定款（案）の内容については、次回以降の準備会で内容を確認していただきます。</p> <p>本日、お諮りしたいのは、第2条の事務所所在地の記載の仕方と、第3条の目的になります。</p> <p>まず事務所所在地の記載の仕方については、最小行政区「〇〇市」のように市町村名のみ記載か、「〇〇市〇〇 〇〇番地」のように具体的な所在地番を記載する方法のどちらかになります。</p> <p>現状、佐渡文化財団の事務所をどこに設置するか決まっていません。また、具体的な所在地番を記載した場合、事務所移転の際に定款変更が必要となるため、事務局としては、</p>

会議の概要（発言の要旨）		
議題・発言・結果等		
発言要旨		<p>最小行政区で記載したいと考えていますが、よろしいでしょうか。</p> <p>（「異議なし。」の声あり。）</p>
	岡部次長	<p>ありがとうございます。</p> <p>次に目的になります。前回の準備会での皆さんの意見を踏まえ、文言を修正し、「この法人は、佐渡の豊かな文化を守り、未来へ引き継ぐとともに、文化資源の活用を通じ、生き生きとした地域住民の暮らしの実現に寄与することを目的とする。」にしました。この内容でよろしかったでしょうか。</p> <p>（「異議なし。」の声あり。）</p>
	岡部次長	<p>ありがとうございます。</p> <p>次の第4条の事業につきましては、今までの準備会での意見に基に記載してあります。</p> <p>この部分につきましては、次回の準備会で協議していただきたい内容となりますので、ご確認いただき、過不足や表現についてお考えいただきたいと思います。</p>
	G氏	<p>1点、確認したいのですが、よろしいでしょうか。</p> <p>（8）の「文化の支援活動を行うための収益事業」とありますが、今までの議論のなかのどの部分を指しているのですか。</p>
	岡部次長	<p>当初から、自立のために稼ぐ事業をというお話をさせていただいております。内部協議の結果、この法人の権利能力の範囲を明確にする観点から、あえて収益事業を記載しました。</p>
	H氏	<p>新潟県文化振興財団の定款には収益事業の記載があるが、明記している定款は多くはない。まあ、あっても悪いことではないとは思いますが。</p>
	G氏	<p>収益事業の部分はいいかと思いますが、「文化の支援活動を行うための」という表現はどうなのでしょう。</p>

会議の概要（発言の要旨）		
議題・発言・結果等		
発言要旨	岡部次長	表現につきましては、次回の準備会までに事務局で精査します。
	H氏	営利のための事業ではなく、文化振興のための事業であることが分かる表現である必要があると思います。
	鶴間	<p>（3）G C Fに関するプロジェクト案の報告</p> <p>第1回目の準備会の際に市長より、文化財団の設立に際し、クラウドファンディングを活用していきたいという話がありました。</p> <p>そのことを受けて、事務局内で検討した結果、ガバメントクラウドファンディング（以下、「G C F」という。）を行いたいと考えています。</p> <p>G C Fとは、自治体が行うクラウドファンディングで、ふるさと納税と同様に寄付者に返礼品や寄付金控除などの特典をつけることが可能です。ふるさと納税との違いとしては、ふるさと納税では、分野（コース）の指定は可能ですが、具体的な使い道は自治体任せになります。一方、G C Fでは、プロジェクトを明確化して、そのプロジェクトに対しての資金を募ります。</p> <p>事務局では、別紙のプロジェクト案を基本として、H30.4.1から6.30までのG C Fを計画しています。</p> <p>内容に関するご意見をお願いします。</p>
	A氏	プロジェクト案に記載されている事業についてのご意見をお願いします。
	G氏	発信事業の伝統芸能のキャラバン隊ですが、どなたからやりたいという話があつての企画ですか。
	鶴間	直接的にそういった話があつたわけではありません。
	G氏	<p>立ち上げた後、このキャラバン隊が継続していくためには、やりたい！と言う人たちの熱意が必要です。こちらからこれをやりましょう！というようなものではないような気が個人的にはします。</p> <p>それと、4月から開始とありますが、結成の目処がない段</p>

会議の概要（発言の要旨）

議題・発言・結果等

発言要旨		<p>階での募集は難しいのではないのでしょうか。</p> <p>あと、内容については、普段、地道にやってきている芸の部分や佐渡の独自性を出していけるように、もっと練る必要があると思います。方向性を間違えないようにしてほしいです。</p>
A氏		<p>プロジェクトとしてはおもしろいが、Gさんが言ったように継続していけるのか。プロではなくて、別に仕事をしながらするのだと思いますが…。難しいのではないか。</p>
E氏		<p>寄付の目標額はいくらで、寄付されたものは何に使うのですか。</p>
鶴間		<p>名目はキャラバン隊の使う楽器等の道具代として、300万円を考えています。ただし、300万円集まったとしても、返礼品等で40%は差し引かれるかと思っています。</p>
A氏		<p>財団の設立のための費用として、募るわけではないのか。</p>
鶴間		<p>今回は、キャラバン隊の使う楽器等の道具代として考えています。</p>
E氏		<p>寄付をする側からすると、これが何に繋がっていくのかが見えないし、イメージできない。</p> <p>寄付した方が、その寄付が形なり物なり、具体的にどれだけイメージできるかが大事だと思います。</p> <p>あとは、ストーリーへの共感も必要になるかと思っています。</p>
A氏		<p>プロジェクト案に記載されている事業は、財団が行うのか。</p>
鶴間		<p>財団が行う事業で考えています。キャラバン隊は情報発信事業のひとつとして考えています。</p>
H氏		<p>G C Fを行う主体は佐渡市なのか。財団なのか。</p>
鶴間		<p>財団設立前に行いますので、G C Fを行う主体は佐渡市になります。</p>

会議の概要（発言の要旨）

議題・発言・結果等

発言要旨	H氏	<p>そうすると、別紙には財団で「これら（継承・活用・発信）の事業を効果的に行うため、G C Fを活用して…」とあるが、財団設立のためのものではなく、佐渡市がキャラバン隊のためにファンドをするのか。</p>
	鶴間	<p>そうですね。業者との打合せの際に、ひとつのプロジェクトに絞ったほうが集まりやすいという意見でしたので、それを中心に集めたいと考えています。</p>
	C氏	<p>これは、どなたかがやらせてほしいと言う話があつての事業ではないですね。自分たちがやりたいからやらせてほしいという事業は長続きしますし、一生懸命やりますが、こちらから頼むからやってほしいという事業は長続きしないと思います。</p> <p>あと一番怖いのは、そういったことを行ったときに、今まで自主費用で一生懸命にやってきている芸能団体が、これをどう捉えるのかが心配です。</p> <p>佐渡市が発信事業等を行う文化財団を設立するためにG C Fを行うといことであれば、多少は理解できますが、キャラバン隊を作るためのお金を集めるということは、本当に佐渡市でやることなのか。その部分をよく考えて欲しいです。</p>
	G氏	<p>私も同じような考えです。</p> <p>もし、G C Fをやるにしても、キャラバン隊は、財団設立後に、財団が公募して行い、G C Fでそれに伴う費用を募るものだと思います。そうでないと、財団設立前に行ったG C Fで集めた資金で購入した物はどこの財産になるのかとか、それを誰が管理するのか等、問題があります。</p> <p>そういった意味でもG C Fは、財団設立後でいいのではないのでしょうか。佐渡市で行う必要性はあるのですか。</p>
	I氏	<p>財団設立前にG C Fを使わないといけない理由を教えてください。財団の予算感が分からないのですが、先ほどの設定額の300万円は、財団を設立するための準備資金には入っていないのですか。それすらも足りないので、G C Fを活用するというのでしょうか。</p>

会議の概要（発言の要旨）		
議題・発言・結果等		
発言要旨		そういう訳ではないのですよね。
	鶴間	<p>G C Fをしないと財団が設立出来ないということは、ありません。</p> <p>G C Fを使う理由としては、先日、実際活用した方と話をしてきたのですが、目標額に達するか達しないかは別にして、宣伝効果がすごく大きいという話がありました。</p> <p>こういう財団が立ち上がるということを対外的に宣伝し、機運の醸成に繋がりたいと考えたからです。</p>
	藤木副市長	<p>この財団ができるだけ市の公費に頼らず、自立して運営して行ってほしいという想いがあります。</p> <p>そういった意味で、財団の発足前もG C Fを活用し、市としてできることで財源を確保したいということなのだと思います。</p>
	渡邊教育長	<p>いろいろなご意見ありがとうございます。</p> <p>今、どんな事業をしていくのかいくつかの案を作っている段階です。</p> <p>まだ準備段階ですので、良い案があれば、皆さんのほうからいただければと思いますので、ご協力のほうよろしくお願ひします。</p>